

第 72 回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2017 年 11 月 13 日（月） 10:00～12:00

2. 場 所：東京理科大学 森戸記念館 第 2 会議室

3. 出席者（役職順/所属順、敬称略）

日高 邦彦（議長）、札野 順（幹事）、鎌田 潤一（幹事）、石橋 邦夫（幹事）、丸山 信（委員）、本間 重一（委員）、小林 政徳（委員）、中野 智仁（委員）、吉開 範章（委員）、本間 弘一（委員）、土井 美和子（財務担当理事）
木暮 賢司（事務局）

4. 議題

- ①前回議事録(案)について（審議）
- ②第 1 3 回公開シンポジウムの準備状況について（審議）
- ③技術倫理協議会 Web 掲載実績について（報告）
- ④会員からのその他情報（報告）（審議）
- ⑤会員活動報告について（報告）
- ⑥次回第 73 回以降協議会日程について（予定確認）

5. 議事

- ①前回議事録案にて、議事内容の確認、審議を行い、原案は承認された。
- ②第 13 回公開シンポジウム（11 月 20 日（月）、13：00～ 森戸記念館第 1 フォーラム予定）の最終の準備状況、役割り分担、マスコミ対応等を審議し、決定した。
- ③技術倫理協議会 Web 掲載実績について報告した。
- ④会員からの情報として、2 件の資料を紹介し、審議した。
 - ・（一財）公正研究推進協会（APRIN）からの下記情報と共同開催の提案について当協議会としては承認された。
 - <2018年3月6日開催予定の「2017 年度公正研究推進連絡会議>
 - 【わが国の研究の成果とその発信力の向上に向けて】
 - <～ポジティブ面の強化とネガティブ面の抑制を考える～>
 - ・同じく、APRIN 情報として、11/21（火）開催予定の講演の情報紹介があった。
 - 演題：「邦訳：グローバルに研究公正を推進すること」／講演者：ゾイ ハマツト氏
 - 場所：東京工業大学田町キャンパス イノベーションセンター
- ⑤各学協会活動状況について、末尾の表の記載内容に基づき報告があった。
- ⑥次回第 73 回以降協議会日程について以下を決定した。
 - ・次回、第 73 回協議会 1 月 15 日（月） 15：00～17：00 森戸記念会館第 2 会議室
 - ・次々回、第 74 回協議会については別途、メールにて調整する。

72 回技術倫理協議会（2017 年 11 月 13 日） 会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	電気学会	<p>1. 11 月 9 日、倫理委員会教育 WG 開催。 主な議題として、2018 年 3 月開催予定の第 11 回技術者倫理フォーラムのテーマ、その内容を検討した。</p> <p>2. 12 月 1 日、京都大学において、電気学会教育フロンティア研究会と倫理委員会共催の「特別企画」を開催予定。同志社大学の小原克博氏の講演と議論を実施予定。 「エネルギー問題をめぐる倫理的課題と宗教～持続可能な社会のための指針を求めて～」</p>
2	電子情報通信学会	<p>1. 10 月 26 日技術と社会・倫理(SITE)研究専門委員会を、機械振興会館で開催。本年度の活動報告、来年度の活動計画を審議。</p> <p>2. 11 月 9・10 日情報セキュリティ研究会、ライフインテリジェントとオフィス情報システム研究会と合同で、京都産業大学にて研究会を実施。招待講演 (Wi-Fi ログの位置情報利活用に関わる検討：吉井英樹 (ソフトバンク)) を含む 24 件の発表があった。</p> <p>3. 倫理事例集の公開に向けて準備中。：著作権管理委員会は通過。</p>
3	土木学会	<p>1. 10 月 17 日、日本溶接協会「非破壊検査と倫理に関するシンポジウム」において、倫理・社会規範委員会教育小委員会秀島委員長 (名古屋工業大学教授) が「学び、考え、動く技術者」を講演。</p> <p>2. 10 月 21 日、日本技術士会神奈川県支部 CPD 講座「これからの時代の技術者倫理を考える」において、倫理・社会規範委員会皆川幹事長 (東京都市大教授) が、「ポスト 3.11 とエンジニアの倫理」を講演。</p>
4	日本化学会	報告なし
5	日本機械学会	報告なし
6	日本技術士会	<p>1. 倫理委員会を 10 月 19 日に開催し、以下の事項について審議・報告があった。</p> <p>(1) 各小委員会から以下の報告があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 綱領小委員会：綱領小委員会のミッション (①技術倫理事例及び動向の調査・検討、②「技術士倫理綱領」の改定要否検討、③「技術士倫理要綱の解説」の改定要否・充実化検討、④「技術者倫理事例集」の追加事例収集・調査及び同事例集の有効活用策検討) に応じた今後の検討体制について報告があった。 ・ 啓発小委員会：「H30 年度技術者倫理シンポジウム」を 2018 年 5 月 21 日(月)に開催することで準備に入った。 ・ 情報小委員会：月刊「技術士」の倫理関連記事について執筆・

	日本技術士会 (続き)	<p>掲載計画、倫理委員会 HP 運用計画等が報告された。</p> <p>(2) 倫理教育検討 WG から以下の報告があった。 これまでのブレインストーミング的な議論を終え、主査・幹事等限られたメンバーが中心となり「成果物」の叩き台作成に入った。また、WG の継続申請が理事会で承認された。</p> <p>(3) 技術倫理協議会、日工教・技術者倫理調査研究委員会の活動状況を紹介した。</p> <p>2. 月刊「技術士」の倫理シリーズは、12月号から新たな企画として主要学会の技術倫理活動を紹介する。各部会を通じて関係の深い学会等に執筆を随時依頼中。</p> <p>3. 10月20・21日に第44回技術士全国大会(山口)が開催され、その中で、技術者倫理関係では、①「技術者倫理情報交換会」(10/20)、②第3分科会「技術者倫理」(10/21)が開催された。</p>
7	日本原子力学会	<p>1. 11月10日、11日に第100回委員会を開催。 (詳細は次回報告)</p>
8	日本建築学会	<p>1. 10月2日に倫理実践検討小委員会が開催され、実践倫理の具体的なテーマを検討した。</p> <p>2. 10月11日に倫理委員会が開催され、建築倫理教材開発WG設置承認、小委員会報告、2018年度日本建築学会大会(東北)研究集会企画検討、第13回技術倫理協議会シンポジウム紹介が行われた。</p>
9	日本工学教育協会	<p>1. 倫理綱領改訂に向けパブリックコメント募集中</p> <p>2. 平成30年度科研費申請「社会の福利を志向する技術者を育成する倫理教育プログラムの構築」</p> <p>3. 第18回技術者倫理ワークショップ、第3回研究倫理ワークショップ企画(2~3月開催予定)</p>
10	日本非破壊検査協会	報告なし
11	日本マリンエンジニアリング学会	報告なし

以上